



2021年10月25日

各位

会社名 株式会社北國フィナンシャルホールディングス
代表者名 取締役社長 杖村 修司
(コード番号 7381 東証第一部)
問合せ先 総合企画部長 菊澤 智彦
(TEL 076-263-1111)

北國フィナンシャルホールディングスと三谷産業、 北陸地域の経済活性化に向けて包括的連携協定を締結

株式会社北國フィナンシャルホールディングス（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：杖村修司、以下 北國 FHD）と三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、このたび、北陸地域の企業におけるビジネスの変革や拡大を支援し北陸地域の経済活性化に寄与すべく、包括的連携協定を締結しました。

北陸地域では総人口および生産年齢人口の減少とともにマーケットの縮小が懸念され、既存産業界も DX（デジタルトランスフォーメーション）の必要に迫られるなど、中長期的な成長に向けてさまざまな変革への挑戦が必要です。また新規ビジネスの創出を促すべく、ベンチャー企業の育成も重要なテーマとなります。

こうした課題を克服し、地域経済の活性化に寄与することを目的に、北國 FHD グループのもつ顧客基盤や地域情報とコンサルティング事業の強みを、三谷産業のもつ多様な事業フィールドにおけるネットワークやベトナムでの事業基盤と掛け合わせ、連携事業を推進します。

■本連携協定のもとで推進する主な3つの事業テーマ

①共同ファンドの立ち上げ

北陸地域に新たな活力をもたらすことを目的として、主にベンチャー企業を投融資の対象とする共同ファンドの立ち上げを目指します。三谷産業は、近年、ベンチャー企業との協業・出資を積極的に進め、また自社主催のビジネスコンテストを2018年より毎年開催するなど、ベンチャー企業とのネットワークの拡充を進めています。北國 FHD グループは、融資や決済等の従来からの銀行業務に加えコンサルティング事業を強化しており、幅広い企業や識者等のネットワークを活かして資金面以外のサポートも行っています。

こうした両社の強みを掛け合わせ、技術等で優位性のある地域企業やベンチャー企業の発掘とサポートを進め、北陸マーケットの開拓および北陸企業とのビジネスマッチングの促進を目指します。

②ICT ソリューションの提供による DX 支援

北國 FHD グループは、先進的に DX を推進してきました。傘下の株式会社北國銀行では、2011 年には三谷産業の提供する統合型コラボレーションツール「POWER EGG」を導入して行内での徹底的なペーパーレス化を実現し、全国の金融機関からも注目されています。

業種や規模を問わず、企業が中長期的な成長を遂げるためには DX の推進が必要とされています。そこで、北國 FHD グループにおける DX の経験を活かした取引先へのコンサルティング事業に、情報システム事業を展開する三谷産業のシステムインテグレーターとしての知見やソリューションを提供することで、北陸企業の DX 対応を支援します。

③海外展開としてのベトナム事業進出支援

事業の変革や拡大に向けて海外展開を検討する北陸企業に向けて、特にベトナムへの進出に掛かるさまざまなサポートを行います。三谷産業は 1994 年にベトナムで事業を開始し、現在ではベトナムに子会社 7 社、現地従業員数 2,600 人超の規模となっています。北國 FHD は、傘下の株式会社北國銀行で 2021 年 3 月にベトナムに駐在員事務所を開設し、さらに今後、現地にコンサルティング会社設立を予定しています。

両社が資金面をはじめ、現地での法人設立に掛かる手続き、ICT 環境構築から財務・税務、労務コンサルティングなど、ワンストップでサービス提供することで、北陸企業のベトナムへの新規事業進出を支援します。

以上、3 つのテーマを中心に連携を進めていくとともに、北陸地域の課題やニーズに応じて新たな連携事業の可能性を継続的に模索・検討してまいります。

■本連携協定の締結についての両社トップのコメント

株式会社北國フィナンシャルホールディングス 代表取締役社長 杖村 修司

「北陸地域の企業のビジネスの変革や拡大の支援により、北陸地域の経済活性化に寄与する」という共通の目的を達成するために、連携協定を締結させていただきました。

北國 FHD として商社の設立は想定しておらず、地域を代表する商社としての三谷産業株式会社がもつノウハウと、創造する付加価値には素晴らしいものがあり、大いに期待しています。協働させていただくことで、地域のさらなる発展に寄与していきたいと考えております。

三谷産業株式会社 代表取締役社長 三谷 忠照

地方金融業界におけるリーディングカンパニーである北國フィナンシャルホールディングス様との協業機会を数多く持っていることを非常に嬉しく感じています。私たち二社の間には、互いの目指すものにいくつもの共通項を見出すことができ、これまでも互いの存在や互いの事業に刺激を受け合って変化を続けてきました。今回の協定締結によって、社員・役員同士の交流と協働をさらに促進し、両社の境界線の滲むところで、それぞれが単独では成し得なかったことに挑戦してまいります。

以上

(補足情報)

【北國フィナンシャルホールディングスについて】

北國フィナンシャルホールディングスは、北國銀行で培った安心、安全、信頼の銀行ブランドを引き継ぎながら、グループの事業会社が幅広い領域において、お客さま起点で企業理念とブランド理念に基づいたビジネスを展開し、地域の皆さまとの協創、協働もより強化しながら様々な課題解決に関わること、すなわち「次世代版 地域総合会社」の深化を目指します。これからもコミュニケーションとコラボレーションによりイノベーションを創出することで、企業理念である「豊かな明日へ、信頼の架け橋を～ふれあいの輪を上げ、地域と共に豊かな未来を築きます～」の実現を通して、ステークホルダーの皆さまとともに地域の価値創造に貢献してまいります。

<https://www.hokkokubank.co.jp/hokkokufhd/>

【三谷産業グループについて】

石川県金沢市で創業して93年、ベトナムで創業して27年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2021年3月期：連結売上高 80,541 百万円／連結従業員数 3,540 名

<https://www.mitani.co.jp/>

《本件に関するお問合せ先》

総合企画部広報 I R グループ 佐々木

(TEL076-223-9705)